

令和4年度行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	伝統文化親子教室事業			担当部局庁	文化庁	作成責任者				
事業開始年度	平成26年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	地域文化創生本部	事務局長 高田 行紀				
会計区分	一般会計									
根拠法令(具体的な条項も記載)	文化芸術基本法 第10条、第12条、第13条、第14条			関係する計画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第4次基本方針)(平成27年5月22日閣議決定)					
主要政策・施策	子ども・若者育成支援、少子化社会対策			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	次代を担う子供たちに対して、茶道、華道、和装、囲碁、将棋などの伝統文化や生活文化・国民娯楽(以下「伝統文化等」という。)に関する活動を、計画的・継続的に体験・修得できる機会を提供することにより、我が国の歴史と伝統の中から生まれ、大切に守り伝えられてきた伝統文化等を将来にわたって確実に継承し、発展させるとともに、子供たちの豊かな人間性を涵養(かんよう)することを目的とする。									
事業概要(5行程度以内。別添可)	伝統文化等に関する活動を行う団体等に、親子等を対象として、茶道、華道、和装、囲碁、将棋などの伝統文化等を体験・修得できる機会を提供する取組等(以下「教室」という。)を委託する。 地方自治体に、伝統文化等を親子で体験できる多様な機会を創出し、体験機会の機会均等や、キッズウィーク等の休日における活動機会の確保を図る取組を委託する。									
実施方法	委託・請負									
予算額・執行額(単位:百万円)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	1,284	1,293	1,443	1,489	3,069			
		補正予算	-	636	1,088	-				
		前年度から繰越し	-	-	636	1,085	-			
		翌年度へ繰越し	-	▲ 636	▲ 1,085	-				
		予備費等	-	-	-	-				
		計	1,284	1,293	2,082	2,574	3,069			
	執行額		1,183	802	1,879					
	執行率(%)		92%	62%	90%					
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		92%	42%	74%					
令和4・5年度 予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由						
	文化芸術振興委託費	1,483	3,059	※金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。 ※地方公共団体を中核とする実行委員会等が実施する伝統文化等を親子で体験する多様な機会を拡充するために必要な予算を要求しているものである。						
	庁費	2.9	2.9							
	職員旅費	1.1	2.1							
	諸謝金	1.1	2.3							
	委員等旅費	0.3	2.5							
	その他	0.7	0.2							
	計	1,489	3,069							
活動内容(アクティビティ)	伝統文化等に関する活動を行う団体等が伝統文化等に関する活動を計画的・継続的に体験・修得できる機会を提供する取り組みに対して支援を行う。									
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
	伝統文化等の継承・発展と、子供たちの豊かな人間性の涵養に資する。	事業実施教室(団体)数	活動実績	教室数	3,494	2,512	2,539	-	-	
			当初見込み	教室数	4,000	3,800	3,800	3,800	3,800	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	支出額/事業実施教室(団体)数			単位当たりコスト	百万円	0.3	0.3	0.3	-	
計算式				支出額/教室数	1,165/3,494	791/2,512	781/2,539	-/-		

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 31年度	目標最終年度 -年度	
	伝統文化等の確実な継承と子供たちの豊かな人間性の涵養(かんよう)を成果目標として、教室に参加した児童・生徒の多くの意識が肯定的に変化することを旨とする。	教室に参加した子供の意識調査のうち、伝統文化等への興味・関心、参加意欲、生活態度の肯定的変化について80%以上となった調査項目数(全8項目)		成果実績	項目	8	4	4	8
		目標値	項目	8	8	8	8	-	
		達成度	%	100	50	50	100	-	
根拠として用いた統計・データ名(出典)	令和3年度伝統文化親子教室 子供たちの意識・行動に関する調査【意識調査項目(成果指標)】 ①昔からの伝承・習慣を大事にしたいと思うようになった、②すごい技能を持ちずばらしいと思える人を知った、③住んでいる地域の祭・行事等に参加するようになった、④昔からの伝承・習慣を面白く感じられるようになった、⑤頑張ってもやり遂げようと思うことが増えた、⑥挨拶ができたり礼儀正しくなった、⑦近所の人に挨拶をするようになった、⑧年下の子供を優しくみてあげられるようになった。								
活動内容(アクティビティ)	地方公共団体が地域の子供たちに伝統文化等に関するイベント等体験機会を提供をする取り組みに対して支援を行う。								
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	活動指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
	伝統文化等の継承・発展と、子供たちの豊かな人間性の涵養に資する。	地域展開型事業実施地域(自治体)数		活動実績	地域数	22	16	25	-
			当初見込み	地域数	30	40	40	130	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	支出額/事業実施地域(自治体)数			単位当たりコスト	百万円	0.8	0.7	2.9	-
			計算式	支出額/地域数	18/22	11/16	72/25	-/-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 5年度	目標最終年度 -年度	
	伝統文化等の確実な継承と子供たちの豊かな人間性の涵養(かんよう)を成果目標として、教室に参加した児童・生徒及び保護者の多くの意識が肯定的に変化することを旨とする。	子供や保護者が、教室終了後も伝統文化等に関わりたい、または関わらせたいと考える割合(80%以上)		成果実績	%	90.6	91.8	90.7	-
		目標値	%	80	80	80	80	-	
		達成度	%	113	115	113	-	-	
根拠として用いた統計・データ名(出典)	令和3年度伝統文化親子教室 子供たちの意識・行動に関する調査【意識調査項目(成果指標)】 「教室」で続けて習いたい(習わせていきたい)+「教室」以外で本格的に習いたい(習わせていきたい)								
活動内容(アクティビティ)	全国的な活動を展開する団体(統括団体、実行委員会)が伝統文化等に関する修得機会の提供・地域偏在を解消する取り組みに対して支援を行う。								
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	活動指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
	伝統文化等の継承・発展と、子供たちの豊かな人間性の涵養に資する。	事業実施団体(統括団体、実行委員会)数		活動実績	団体数	-	-	6	-
			当初見込み	団体数	-	-	10	15	15
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	支出額/事業実施団体数			単位当たりコスト	百万円	-	-	14	-
			計算式	支出額/団体数	-	-	86/6	-/-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 5年度	目標最終年度 -年度	
	伝統文化等の確実な継承と子供たちの豊かな人間性の涵養(かんよう)を成果目標として、教室を実施した指導者の意識が肯定的に変化することを旨とする。	教室を実施したことについての指導者自身の肯定的変化について80%以上となった調査項目数(全4項目)		成果実績	項目	4	4	-	-
		目標値	項目	4	4	4	4	-	
		達成度	%	100	100	100	-	-	
根拠として用いた統計・データ名(出典)	令和3年度伝統文化親子教室 子供たちの意識・行動に関する調査【意識調査項目(成果指標)】 ①教えている内容について新たな発見をしている。②地域の人々とのつながりができてきている。③地域の歴史や文化、自然についての理解が深まっている。④わが国の伝統文化について、理解が深まっている。								

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 5年度	目標最終年度 -年度		
	伝統文化等の確実な継承と子供たちの豊かな人間性の涵養(かんよう)を成果目標として、伝統文化等に関する活動等をする人口が一定程度いることを目指す。		1年間に伝統文化等に関する活動等をした人の割合(10%以上)		成果実績	%	12.9	7.8	4	-	-
					目標値	%	10	10	10	10	-
					達成度	%	129	78	40	-	-
根拠として用いた統計・データ名(出典)	令和3年度文化に関する世論調査 報告書 【意識調査項目(成果指標)】 鑑賞を除く文化芸術活動の経験(地域の伝統的な芸能や祭りへの参加、音楽、バレエ、ダンス、美術などの習い事の受講、茶道、華道、書道などの習い事の受講)										
政策評価、 新経済・ 財政再生計画と の 関係	政策	12 文化芸術の振興									
	施策	12-1 文化芸術の創造・発展・継承と教育の充実		政策評価書 URL	https://www.mext.go.jp/content/20210922-mxt_kanseisk02-000017742-12_1.pdf						
				該当箇所	施策目標12-1-1(達成目標1-測定指標①、②、③)						
	新経済・ 財政再生 計画 改革 工程表 2021	分野	文教・科学技術		4. 官民一体となった文化の振興						
取組事項		(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:		https://www.5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/031223_divided/report_211223_2_2.pdf							
		該当箇所		103ページ							
事業所管部局による点検・改善											
国費投入の 必要性	項目			評価	評価に関する説明						
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	文化芸術の振興に関する基本的な方針において重点戦略となっている。						
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	文化芸術の振興に関する基本的な方針において重点戦略となっており、国として実施する必要がある。						
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	文化芸術の振興に関する基本的な方針において重点戦略となっており、優先度の高い事業である。						
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	■委託事業について 原則として、一般競争入札(総合評価及び最低価格)により委託先の選定を行い、選定の妥当性・競争性を確保している。また、より競争性の確保に資するよう、公告期間の見直し等を行ってきたところである。 なお、一部、随意契約を行ったものがあるが、少額であることや一般競争に適さないものであることを理由として会計法等に則り行ったものであり、妥当である。						
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。			有							
	競争性のない随意契約となったものはないか。			有							
	受益者との負担関係は妥当であるか。			○	受益者が負担すべきものは支援の対象外としている。						
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			○	上限額を設定している。						
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			○	事業経費と運営経費が明確に区分されている。						
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	支援の対象経費と対象外経費を厳格に定めている。						
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			○	新型コロナウイルスの影響により多くの教室が中止となったため						
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			○	新型コロナウイルスの影響により年度内実施が困難であったため							
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。			○	単価上限を設けるなどコスト削減に努めている。							
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。			○	定量的な把握により、達成状況を把握している。						
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	文化芸術に関する活動を行う団体が行う教室に対する支援は、教室運営に関するノウハウを活用できることから効率的な手段である。						
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○	新型コロナウイルスの影響により一時的な離れが生じていると推測されるが、子供たちの伝統文化等の確実な継承に寄与しており成果目標に見合ったものが達成されている。						
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			-	-						
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			○	「放課後子供教室」は、「地域学校協働活動」の一環として、地域住民等の協力を得て、学校や公民館等、子供たちの安心安全な活動拠点(居場所)を確保し、全ての子供たち(主として小学校)を対象に、放課後や週末等における様々な体験活動や学習機会の提供、また地域住民との交流活動等を支援するものである。						
	事業番号		事業名								
			放課後子供教室								

点検・改善結果	点検結果	本事業は、平成26年度から開始した事業であるが、事業の目的に即した定量的な成果指標を定め経年変化を追うことにより、成果目標の達成状況を把握することが可能となっている。コロナウイルスの影響もあり事業の実施件数においては減少が見られたが、応募団体自体は例年どおりの水準である中で安全上の理由により中止等を余儀なくされたこと、また成果実績は高水準を維持していることから引き続き実施しているところである。
	改善の方向性	子供たちが教室に参加しやすい環境づくりに引き続き注力するとともに、地域の教室や自治体と協力しつつ課題を洗い出し、現在のような状況下でも子供たちと運営機関に負担のかかりにくい実施方法を検討していくこととする。

外部有識者の所見

外部有識者による点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

の事業部内改善	この事業は、令和3年度決算において多額の繰越が生じていることから、より詳細な要因を分析したうえで、手法を検討し、予算執行の適切な改善に努めるべきである。
---------	--

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

執行等改善	新型コロナウイルスの影響もあり事業の実施件数には減少が見られたが、応募団体自体は例年どおりの水準であり、成果実績も高水準を維持している。そのため引き続き子供たちが教室に参加しやすい環境づくりに注力するとともに、地域の教室や自治体と協力しつつ課題を洗い出し、現在のような状況下でも子供たちと事業実施主体に負担のかかりにくい実施方法を検討していくこととする。
-------	---

備考

○事業URL
 伝統文化親子教室事業ホームページ (<http://www.oyakokyoshitsu.jp/>)

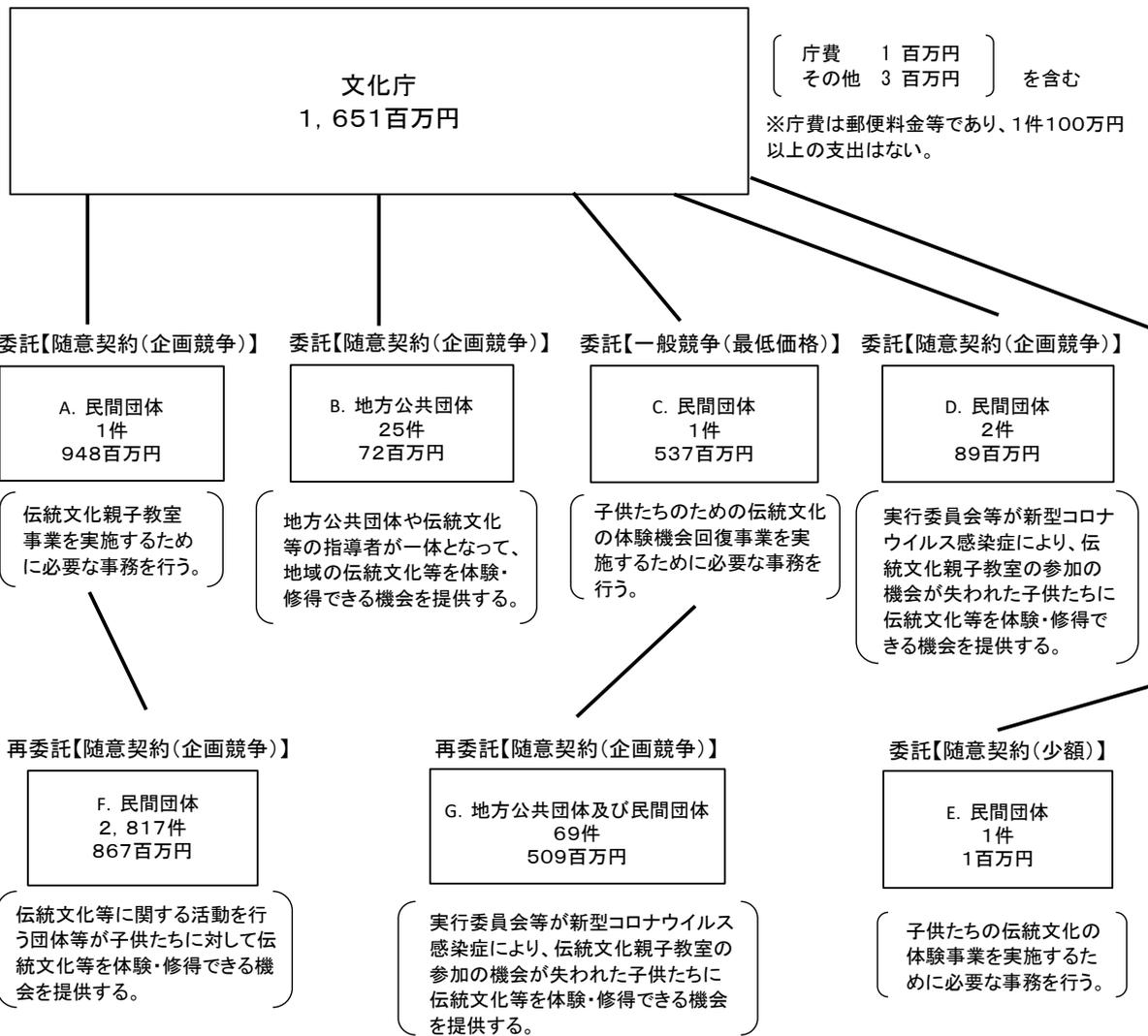
○公開プロセス
 ・実施年: 令和元年
 ・レビューシート番号・事業名: 0358・伝統文化親子教室事業
 ・公開プロセス「結果」: 事業全体の抜本的な改善
 ・同「とりまとめコメント」:
 ●自治体独自で行っていることについての把握を適切に行って、国と地方の役割分担をしっかりとっていく必要がある。その際にはボランティア住民団体主体の技術継承型活動を支援対象とするフレーム等も検討する必要がある。
 ●多様な地域固有の文化を守り育てることを重視するならば、地域展開型にシフトしていくべきであり、財源のウェイトについても同様にシフトしていくべきである。
 ●事業目的の達成に必要な二つの事業手法の連携の取組を明確化させ、地域展開型についても、適切な成果指標の設定、効果測定を行う必要がある。
 ●契約の相手方の選定方法として、一般競争にする方向性は認められるものの、企画競争が必要な部分については、企画競争で適切に実施していく必要がある。
 ・対応状況の概要: 地域展開型事業を拡充するとともに、事業の成果指標を見直し、契約相手方の選定方法の適切な選択に努める。

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成23年度	-			
平成24年度	-			
平成25年度	-			
平成26年度	新26-0040			
平成27年度	390			
平成28年度	368			
平成29年度	376			
平成30年度	373			
令和元年度	文部科学省 - 新31 - 0358			
令和2年度	文部科学省 新02 0356			
令和3年度	2021 文科 新21 0386			

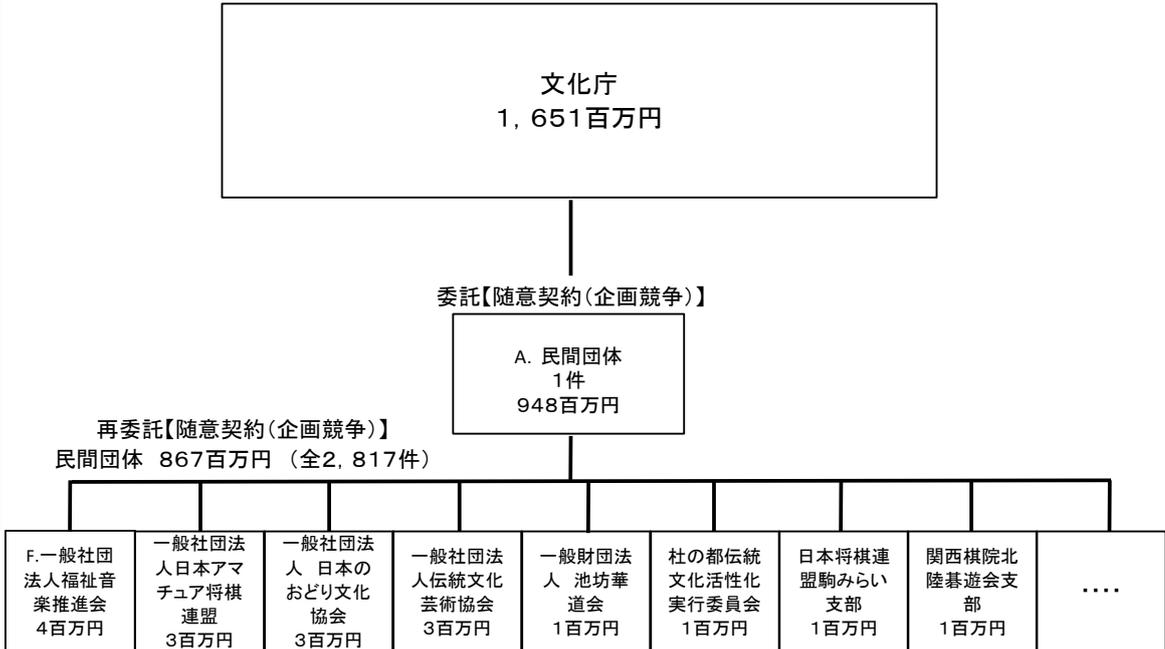
※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

なお、金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何をやっているかについて補足する)
(単位: 百万円)

再委託代表例 株式会社KNTビジネスクリエイトのケース



費目・用途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と用途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.株式会社KNTビジネスクリエイト			B.京都府		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	事業実施経費	再委託費	867	再委託費	謝金、雑役務費等	19
	事業費	HP製作費、郵送費、旅費等	46	事業費	旅費、借損料、消耗品費、雑役務費	1
	人件費	賃金	28			
	一般管理費	事業費・人件費の10%	7			
	計		948	計		20
	C.土山印刷株式会社			D.伝統文化体験inOITA 実行委員会		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	事業実施経費	再委託費	509	事業費	諸謝金、旅費、借損料等	29
人件費	賃金	14	事業実施経費	再委託費	12	
事業費	諸謝金、借損料、消耗品費等	13	一般管理費	事業費・人件費の10%	3	
一般管理費	事業費・人件費の10%	1	人件費	賃金	1	
計		537	計		45	
E.株式会社KNTビジネスクリエイト			F.一般社団法人社会福祉音楽推進会			
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
人件費	賃金	0.7	事業費	委託費、請負費	3	
事業費	消耗品費、電話回線利用料等	0.2	事務局経費	給与、旅費、役務費、委託費	1	
一般管理費	事業費・人件費の10%	0.1				
計		1	計		4	
G.奈良県伝統文化親子体験キャラバン実行委員会			H.			
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
事業実施経費	再委託費	36				
事業費	人件費、諸謝金、旅費、借損料等	8				
一般管理費	事業費・人件費の10%	1				
計		45	計		0	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社KNTビジネスクリエイト	6010601035280	伝統文化親子教室事業の実施に必要な業務	948	随意契約 (企画競争)	2	100%	-

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	京都府	2000020260002	京都府での伝統文化親子教室事業の実施	20	随意契約 (企画競争)	30	100%	-
2	関西広域連合	2000020278696	関西圏での伝統文化親子教室事業の実施	11	随意契約 (企画競争)	30	100%	-
3	京都市	2000020261009	京都市での伝統文化親子教室事業の実施	8	随意契約 (企画競争)	30	100%	-
4	湯河原町	6000020143847	湯河原町での伝統文化親子教室事業の実施	4	随意契約 (企画競争)	30	100%	-
5	和歌山県	4000020300004	和歌山県での伝統文化親子教室事業の実施	4	随意契約 (企画競争)	30	100%	-
6	出水市	7000020462080	出水市での伝統文化親子教室事業の実施	4	随意契約 (企画競争)	30	100%	-
7	和束町	3000020263656	和束町での伝統文化親子教室事業の実施	3	随意契約 (企画競争)	30	100%	-
8	大津市	9000020252018	大津市での伝統文化親子教室事業の実施	3	随意契約 (企画競争)	30	100%	-
9	山形県	5000020060003	山形県での伝統文化親子教室事業の実施	3	随意契約 (企画競争)	30	100%	-
10	京都府	2000020260002	京都府での伝統文化親子教室事業の実施	2	随意契約 (企画競争)	30	100%	-

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	土山印刷株式会社	4130001011186	子供たちのための伝統文化の体験機会回復事業の実施に必要な業務	537	一般競争契約 (最低価格)	3	33.3%	-

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	伝統文化親子体験inOITA実行委員会	-	子供たちのための伝統文化の体験機会回復事業の実施	45	随意契約 (企画競争)	2	100%	-
2	公益社団法人上方落語協会	7120005014497	子供たちのための伝統文化の体験機会回復事業の実施	44	随意契約 (企画競争)	2	100%	-

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社KNTビジネススクリエイト	6010601035280	子供たちの伝統文化の体験事業に必要な業務	1	随意契約 (少額)	1	100%	-

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般社団法人社会福祉音楽推進会	7180005018542	全国での伝統文化親子教室(11教室)の実施	4	随意契約 (企画競争)	3818	100%	-
2	一般社団法人日本アマチュア将棋連盟	2190005011377	全国での伝統文化親子教室(15教室)の実施	3	随意契約 (企画競争)	3818	100%	-
3	一般社団法人 日本のおどり文化協会	6130005013994	全国での伝統文化親子教室(19教室)の実施	3	随意契約 (企画競争)	3818	100%	-
4	一般社団法人伝統文化芸術協会	5180005017034	全国での伝統文化親子教室(30教室)の実施	3	随意契約 (企画競争)	3818	100%	-
5	一般財団法人 池坊華道会	9130005002697	全国での伝統文化親子教室(188教室)の実施	1	随意契約 (企画競争)	3818	100%	-
6	杜の都伝統文化活性化実行委員会	-	仙台市での伝統文化親子教室事業の実施	1	随意契約 (企画競争)	3818	100%	-
7	日本将棋連盟駒みらい支部	-	金沢市での伝統文化親子教室事業の実施	1	随意契約 (企画競争)	3818	100%	-
8	関西棋院北陸碁遊会支部	-	金沢市での伝統文化親子教室事業の実施	1	随意契約 (企画競争)	3818	100%	-
9	日本棋院石心支部	-	金沢市での伝統文化親子教室事業の実施	1	随意契約 (企画競争)	3818	100%	-
10	金沢国際囲碁交流協会	-	金沢市での伝統文化親子教室事業の実施	1	随意契約 (企画競争)	3818	100%	-

